

丸亀市公共交通 出前授業だより

令和6年6月21日（金）
発行元：
丸亀市都市計画課

令和6年6月4日（火）岡田小学校6年生を対象にコミュニティバスの出前授業をしました。

『バスはなんのために走っているの?』をテーマに、行政がバスにどういった支援をしているのか、そしてその支援がどうしても必要なのかについてお話しました。バスには移動手段という役割以外にもたくさんのいいところがあり、地域に住むみんなの暮らしを良くする大切な乗り物であることを学びました。

4時限目には琴参バスの社員からコミュニティバスの乗車方法や乗車中のマナー、バリアフリーやユニバーサルデザインを施した車両について説明を受けた後、実際にバスに乗って学校周辺を走りました。貸切バスとの違いや車椅子での乗車実演に「へえ〜」「なるほど〜」と関心を寄せ、授業が終わってもバスの運転手さんに質問するほどコミュニティバスに興味を表していました。

座学の内容(抜粋)

★バスは生活を支える大切な乗り物

バスは車や運転免許を持ってない人の買い物や通院、通学などの生活に必要な乗り物だよ

★バスはみんなの暮らしを良くする乗り物

バスは渋滞を減らしたり、環境・健康にも良く、地域に住むみんなの暮らしを良くする乗り物だよ

★行政はバスを支援しているよ

行政はみんなの大切なバスを守るため、バスに補助金を出し支援しているよ

★車とバスをうまく使い分けることが大事

みんなの力でバスを守ることもできるよ。車の移動を当たり前だと思わず、バスに乗って行けるときはバスに乗ろうね。

乗車体験の内容(抜粋)

★低床・ノンステップ車両を採用

乗り降りがしやすいようになっているね

★車椅子、ベビーカーも乗車可能

スロープを設置し、運転手が介助するよ
車内には固定する器具があるから安心して乗れるね

★バスの中では飲食、大声での会話は×

ほかのお客さんの迷惑になるから飲食は水分補給程度に控えて大声での会話はやめようね



子どもたちの感想(抜粋)

- ・ふだんバスに全然乗らないから乗ってみようと思いました。
- ・バスはいろいろな人のためにあることがわかりました。
- ・バスがなくならないためにはバスを使うことが大切だと知りました。
- ・この勉強を通して、あらためて税金の大事さを知れました。
- ・バスに乗ることによってこんなにもいいことがあるんだと思ったので、これからはできるかぎりバスに乗ろうと思いました。